

ReVERSE-AVIDIN を用いた ビオチン化 IgG の結合溶出試験

精製の流れ

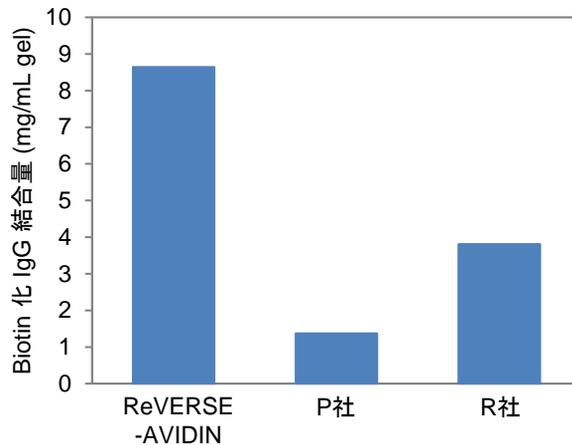
各ゲル担体を PBS で平衡化
↓
ビオチン化ヒト IgG (2 mg/mL) を
各ゲルに添加 (20 mg/mL gel)
↓
振とう (室温, 1時間)
↓
洗浄 (PBS) x 3 回
↓
5 mM Biotin-PBS で溶出

使用したゲル担体:

P社: SoftLink SoftRelease Avidin Resin

R社: Streptavidin Mutein Matrix

各製品のBiotin化 IgG 結合量



ReVERSE-AVIDIN およびP社、R社の各ゲルに、2 mg/mL のBiotin 化 human IgG を 20 mg/mL gel 添加し、5 mM Biotin-PBS で溶出した。ReVERSE-AVIDIN は、溶出後のIgG回収量において、他社競合品 よりもそれぞれ 6.3倍(P社)、2.3倍(R社) 高い値を示した。

プロテノバ株式会社

〒769-2604

香川県東かがわ市西村1488番地1

TEL 0879-49-0702 / FAX 0879-49-0703

ホームページ <http://protenova.com>